

大和ハウス工業 社会貢献活動

フードドライブ・レポート

くらし
サポートセンター
守口ニュース



vol.23
2019年2月

発行：くらしサポート
センター守口
〒570-0083
守口市京阪本通2丁目5-5
守口市役所7階
Call Center
0800-200-8011
TEL：06-6998-4510
FAX：06-6998-4512
平日 9:00~17:30

食品ロスの削減に貢献

弊所では、市場に流通しないが食べるこ
とができる食材を企業様等から寄付して
頂く《フードドライブ》を実施しています。
今回は、様々なCSR活動をされている
《大和ハウス工業株式会社》の活動をレ
ポートします。



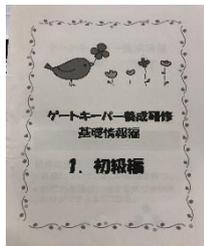
▲たくさんの食品やお菓子など

大和ハウス工業で
は社内にボックスを
設置し、従業員の方
々から、家庭に眠っ
ている食材、お菓子
、雑貨等の生活必需
品を集めています。
ダンボール一杯の寄
付が大和ハウスの事
務所に保管されており、それを弊所スタツ
フが取りにうかがいます。大和ハウス工業
から頂いた寄付は、守口こども食堂4店舗
や、弊所の困窮者支援に活用させていただ
いています。
「もったいないをありがとう！」変える
フードドライブに皆さまもご協力くださ
い。

家族会2月例会 ゲートキーパー講習に14名参加

「ひきこもり・不登校等子どもを
心配する家族の会」の、例会参加者のほ
んどが「子どもが『死にたい』と口にした
ことがある」とのことです。家族の死にた
い気持ちを聞いたとき、どう対応すればい
いのかを考えるため「ゲートキーパー（命
の門番）講習」を開催しました。

守口市保健センタ
ーのご協力で、ワー
クシヨップスタイル
で自殺の理解を進め
ました。大阪府で1
日に3人の方が自殺で亡くなっているこ
とや、若い方の自殺の原因は他世代と異な
り、1位学校、2位健康、3位家庭であ
るとされていること、自殺に追い込まれて
いる人の心理状態など学びました。また、
声かけのポイントや傾聴、相談機関に繋ぐ
ことなどが話され、参加者からは、「理解
はできたが実践するためには何度も学ぶ
必要がありそうだ」との感想が聞かれまし
た。



▲初級編テキスト

まんぷく食堂1号店

餅つき大会 IN ララはしほ

1月26日、ララはしほ（橋波商
店街連合会）の方々、摂南大学の
学生達とまんぷく食堂でお餅つ
き大会を開きました。

参加者は10
0以上にのぼる
大盛況。

初めて餅つき
をしたと話す子
ども達もいて、
やってよかった
：：と思えました。



▲子供と大人で協力プレイ！

ララはしほの皆さま、摂南大
学の学生さん、ボランティアさ
ん、ありがとうございます。

守口こども食堂4号店

【子どもにこども食堂】

オープン！

京阪電車 土居駅の近く、京阪商
店街で【こどもにいいこと食堂】が
オープンしました。子どもと買いも
のから始めて、調理をしてみんなで
食べて、食後は宿題のお手伝いをし
ます。次回の開催日は3月16日の
土曜日。皆さまぜひ参加くださ
い！



くらサポの就労支援を受けて

「ここは失敗してもいい場所」が人生を取り戻す場所に！！

くらサポの就労支援を受けて、お仕事を開始したNさん。
今回、私たちからお願ひして、就労支援の体験談を書いていただきました。ありがとうございます！

私は内定を得られないまま大学を卒業しました。在学中も就職活動はしていませんでした。その後数年間は接客業などのアルバイトをしていましたが、上手く就職することができなかつたというショックは思ひのほか大きく、アルバイトも長くは続かず、自宅に引きこもるようになっていきました。

やりたい仕事もなければ人生の目標もない、ただ生きていくだけの日々は想像以上に苦しく、辛いものでした。引きこもりの生活は4年ほど続きましたが、それでも生きて行かなければならないと覚悟を決め、就労支援に関する情報を集めていた時、くらしサポートセンターのホームページへと辿り着きました。

元々人と接することが苦手であり、さらに引きこもっていたのもあって人とのコミュニケーションには若干の不

安要素がありました。しかし、参加者同士が交流するゲーム大会や調理実習、柚子シヤム作り、封入作業などを経て、人と話すこと、何かに一生懸命取り組むことの楽しさを少しずつ思い出していきました。

GATBで職業適性を見極め

自分の強みを活かす

適職を知るために希望した職業能力適性検査（GATB）では、言語能力の数値が高く、そういった仕事に適性があるという結果がわかりました。また私自身も読書などが好きだったことから、スタッフの方と何度も相談をして出版関係の仕事を探すことにしました。履歴書や職務経歴書を書くにあたり、スタッフの方は私が自分でも気づかなかつた長所をたくさん見つけて下さいました。また、過去のアルバイト生活の中で頑張つたことなどを、より魅力的にアピールするアドバイスも多々示してくれました。

社会経験のない私にとって、スタッフの方の言葉の一つ一つが心強く、励みになり、

より前向きに就労活動に取り組みることができました。



「ここは失敗してもいい場所だから」そう言ったスタッフの方の言葉が今も印象に残っています。就活に失敗したことでも何もかもが臆病になつていた私にとって、くらしサポートセンターという場所は、自分の人生を取り戻すための大切な場所であつたように思います。

力をためて、いざ就職へ！

新しい生活のスタート！

就労支援を受け始めて約2ヶ月後、ハローワークで紹介状を発行して頂き、応募した出版系の企業からフルタイムのパートとして無事採用を頂くことができました。現在入社して約1ヶ月が経ちましたが、自分の適性に合った仕事に就けたため、やりがいのある充実した毎日を過ごしています。まだまだ上手くできないことも多くありますが、スタッフの方の言葉を思い出し、少しずつ人生を頑張っているところです。

スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

Nさんご協力ありがとうございました！これからもお仕事がんばって下せよ。

